

GeNEE、「エンジニアが学ぶ在庫管理システムの『知識』と『技術』」の書籍を2月6日より出版



#### <要約>

製造業・小売業・流通業を中心として、在庫の正確な把握は非常に重要な業務の一つと言えます。しかしながら在庫管理に付随するシステム、つまりは販売管理や購買管理、会計管理などといったシステムとの適切な連携も必要不可欠であり、在庫管理システムの構築は年々複雑さを増しています。また、ただ在庫の数量を把握すれば良いという話ではありません。企業や組織が競合優位性を保つために、生産計画や販売計画、購買計画の計画値や過去データ等を上手く組み合わせることで、需要予測精度の向上、延いては継続的な適正在庫量を継続的に実現することで、さらなる企業価値の向上を目指すことが求められています。

本書では、システムエンジニアが押さえておくべき在庫管理システムの基礎や適正在庫を実現するための需要予測の手法・管理方式の仕組み、付随システムとの連携方法を解説しています。さらに、画像認識機能で効率化をもたらすAI技術や、在庫管理の精度を高めるIoT重量計など在庫管理システムと連動する最新のテクノロジー動向まで、基本の知識と最新の情報が一挙に身につく1冊です。

詳細はこちら：<https://amzn.to/3w5MTTy>

#### <書籍の概要>

タイトル名：エンジニアが学ぶ在庫管理システムの『知識』と『技術』

著者名：株式会社GeNEE DX/ITソリューション事業部

発売日：2023年2月6日（月）

本体定価：2,860円

ページ数：249ページ

出版社：株式会社翔泳社

## <目次>

・はじめに

・第一章：在庫管理システムの現状

システムエンジニアが知っておくべき在庫管理システムの基本と在庫管理業務の実務内で発生し得るトラブル事例、そして在庫管理業務とAIの繋がりについて説明

・第二章：在庫に関する基礎知識

在庫の定義を再確認し、その上で製造業と小売業の中で使われる実際の在庫について説明

・第三章：在庫管理の目的

企業や組織が在庫管理を行う目的、在庫管理レベルの水準、企業が目指すべき在庫管理の方向性について説明

・第四章：在庫管理の中核となる発注管理機能

在庫管理システムの中核的機能ともいえる発注管理機能に焦点を当て、その重要性や仕組みについて説明

・第五章：在庫管理に付随する関連システム（1）生産管理

在庫管理システムに付随する生産管理システムの役割について解説。製造指図書の作成から入り、実際の製造・生産、そして在庫として認識されるまでを具体的なシステム構成を取り上げながら説明

・第六章：在庫管理に付随する関連システム（2）販売管理

在庫管理システムに付随する販売管理システムの役割について解説。販売前時点で行われる需要予測の手法についていくつか事例を紹介し、注文受付から実際に得意先やお客様に販売されるまでのプロセスを順に説明

・第七章：在庫管理に付随する関連システム（3）購買管理

在庫管理システムに付随する購買管理システムの役割について解説。商品が欠品、在庫切れを起こすと企業の機会損失に繋がるため、それらを防止するために購買管理と在庫管理をどのように連携させるべきかを説明

・第八章：在庫管理に付随する関連システム（4）会計管理

在庫管理システムに付随する会計管理システムの役割について解説。企業会計上、在庫の評価方法は明確に定められており、それに準じた会計処理の仕方などを説明

・第九章：在庫管理に付随する関連システム（5）原価管理

在庫管理システムに付随する原価管理システムの役割について解説。自動車や家電などの製造業では、製造部品に関わる原価計算や原価管理が必要であり、企業内部ではどのような仕組みで製造生産コストが算出され、管理されているのかを説明

・第十章：その他の在庫管理と関連性のある業務管理システム

これまで触れてきた付随システム以外に在庫管理と接点のある業務システムについて説明

- ・第十一章：在庫に関する最新のテクノロジー動向  
米国・中国を中心に画像認識技術等が急速に発展しており、それらの技術発展が今後の在庫管理業務にどのような影響を与えるかを説明
- ・終わりに

#### <筆者（DX/ITソリューション事業部）について>

国内外のDX事例を基に最先端のIT活用及びビジネス推進を担う事業部門。「ビジネスディレクションチーム」、「DX/ITコンサルティングチーム」、「技術開発チーム」、「UI/UXデザインチーム」、「UXサポートチーム」の5つのチームで構成されており、クリエイティブな組織課題・業務課題に対し、各チームのスペシャリストがプロジェクトチームを編成し、DX/ITを切り口としたソリューションを提供し、課題解決にあたる。

これまで小売流通業・製造業・卸売業・建設業・不動産業・金融業・医療介護業・医療検査業・印刷業・出版業・教育業・食品業・倉庫業・飲食業・通販事業（D2C事業含む）といった、多種多様な業界・業種の技術開発支援を行っている。

#### <会社概要>

会社名：株式会社GeNEE

所在地：〒106-0032 東京都港区六本木1-4-5森ビルアークヒルズサウスタワー

事業内容：企業のDX推進、基幹システム開発、業務管理システム開発、スマホアプリ開発（iOSアプリ開発とAndroidアプリ開発）、IT及びDXコンサルティングサービス

代表者：代表取締役社長 日向野 卓也（ひがの たくや）

URL：<https://genee.jp/>

---

Generated by ぶれりリプレスリリース

<https://www.prerele.com>